

2025年7月31日

各 位

株式会社 紀陽銀行

株式会社L o o o p 向け 「紀陽ポジティブ・インパクト・ファイナンス」の実行について

株式会社紀陽銀行（頭取：原口 裕之）は、株式会社L o o o p（代表取締役社長CEO：中村 創一郎、以下、同社）に対し、「紀陽ポジティブ・インパクト・ファイナンス（以下、本商品）」を実行しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

本商品は、お客さまの企業活動が環境・社会・経済に及ぼすポジティブならびにネガティブな影響を分析・評価し、プラスの影響（ポジティブ・インパクト）の拡大とマイナスの影響（ネガティブ・インパクト）の抑制に向けた取り組みを支援する商品です。同社は、ポジティブ・インパクトを拡大するテーマおよびネガティブ・インパクトを抑制するテーマを特定し、それぞれ目標とKPIを設定しました。当行は、定期的にお客さまが設定したKPIの達成状況を確認し、サステナビリティ経営の高度化に向け支援します。

紀陽銀行は、今後も地域の事業者の皆さまのSDGs達成に向けた取り組みを支援することで、地域経済の持続的な成長に貢献してまいります。

記

1. 本件概要

借入人	会 社 名	株式会社L o o o p
	所 在 地	東京都台東区上野3丁目24番6号 上野フロンティアタワー
	代 表 者	中村 創一郎
	設 立	2011年4月
	事 業 内 容	①電力小売事業、②蓄電池事業、③太陽光発電所（PPA向け含む）の開発建設事業、④再生可能エネルギー発電所の運営保守事業
実 行 日	2025年7月31日	
融 資 金 額	300百万円	
期 間	5年	

2. 同社が事業を通じて特定したインパクト

ポジティブ・インパクトの拡大	<ul style="list-style-type: none"> ・電力小売事業の推進 ・再生可能エネルギー事業の推進 ・働きやすい職場作りと多様な人材・女性活躍の推進
ネガティブ・インパクトの抑制	<ul style="list-style-type: none"> ・働きやすい職場作りと多様な人材・女性活躍の推進

・本件は、国連環境計画金融イニシアティブ（UNEP FI）が制定する「ポジティブインパクト金融原則（PIF原則）」への適合性について、株式会社格付投資情報センター（R&I）よりセカンドオピニオンを取得しております。

以 上

本取り組みは、SDGs（持続可能な開発目標）のゴール7「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」、ゴール8「働きがいも経済成長も」、ゴール9「産業と技術革新の基盤をつくろう」、ゴール13「気候変動に具体的な対策を」、ゴール17「パートナーシップで目標を達成しよう」につながる取り組みです。

